

セレッソ大阪U-13選抜スペイン遠征

26th ARNEDO CUP ~CIUDAD DEL CALZADO~

9/5~9/13



Cerezo
OSAKA

EMKA

EMKA

スタッフ

団長： 丸山 良明（アカデミーダイレクター）

監督： 島岡 健太（U-18監督兼技術リーダー）

コーチ： 小松 壘（U-15コーチ）
瀧田 裕馬（西U-15コーチ）
濱田 武（U-12コーチ）

GKコーチ 稲田 康志

トレーナー 生駒 泰右



メンバー

GK

坂田 康祐(U-13)

川中 碧音(西U-13)

FP

永添 功樹(U-13)

松本 空(U-13)

三好 優大(U-13)

今村 真二郎(U-13)

尾寄 智也(U-13)

國吉 晴向(西U-13)

岡崎 葵(西U-13)

片山 祥太(西U-13)

力石 隼之介(西U-13)

林 朋樹(西U-13)

長谷川 貴也(西U-13)

津田 颯太(西U-13)

森 伊織(西U-13)

岡村 孝之介(和歌山U-13)

米田 翔貴(和歌山U-13)

宮井 快琉(和歌山U-13)



宿泊場所

◆Balneario Arnedillo Terma Europa(アルネド)



◆Hotel Porce Torregarden(マドリード)



- ◆世界の強豪チームと対戦することで世界レベルのサッカーを体感し
17歳で世界で戦える選手を目指す
- ◆セレッソ大阪のサッカーを世界に認めさせる
- ◆環境の変化に対応し、新しい価値を生み出す

スケジュール

日時	場所	時間	行動
9月6日(火)	マドリード	16:00	トレーニング
9月7日(水)	マドリード	10:00	トレーニング
		19:00	親善試合 vs Real Madrid C.F.U-13
9月8日(木)	マドリード→アルネド	17:00	トレーニング
9月9日(金)	アルネド		26th ARNEDO CUP
		16:00	vs Club Atletico de Madrid U-13
		17:45	vs RCD Espanyol de Barcelona U-13
		19:30	vs Real Zaragoza U-13
9月10日(土)	アルネド	12:30	トーナメント vs Real Club Celta de Vigo U-13
		18:00	vs Fursan Hispania FC U-13
9月11日(日)	アルネド	8:45	順位決定戦 vs Jabac i Terrassa U-13
9月12日(月)	マドリード	12:00	空港へ移動



26th ARNEDO CUP 出場チーム

A Group



Atlético de Madrid



Cerezo Osaka



R.C.D Espanyol



Zaragoza C.F.

B Group



E.F. Anedo



Real Madrid



F.C. Barcelona



Levante U.D.

C Group



Villarreal C.F.



Real Betis Balompie



Real Sociedad



Fursan Hispania

D Group



R.C Celta de Vigo



Athletic Club de Bilbao



Valencia C.F.



Jabac I Terrasa

グループリーグ (30分 × 1)

16:00K.O.vs **Club Atletico de Madrid U-13**



0 - 2 ●

17:45K.O.vs **RCD Espanyol de Barcelona U-13**



0 - 3 ●

17:45K.O.vs **Real Zaragoza U-13**



2 - 4 ● 得点者 岡崎 岡村



トーナメント / 順位決定戦

12:30 K.O. vs **Real Club Celta de Vigo U-13** (25分×2)

(0 - 2 0 - 3) 0 - 5 ●



18:00 K.O. vs **Fursan Hispania FC U-13** (25分×2)

(0 - 0 1 - 1) 1 - 1 PK 1 - 2 ● 得点者 國吉



17:45 K.O. vs **Jabac i Terrassa U-13** (20分×2)

(1 - 0 2 - 0) 3 - 0 ○ 得点者 岡村×2 米田



圧倒的技術の更なる質の向上

◆止める/蹴る/運ぶの技術

止める=自分の位置が作れていない(無駄なタッチ増える・相手の足を止められない)

蹴る=真っ直ぐ蹴れない・足のどこで蹴るか定まって無い

運ぶ=身体から離れてボールを追いかける事が多い

◆受ける/外す/見る・見ない

場所を探して受けようとする。

ボールを見なくて良い時、相手を見なければいけない時の技術が身についていない。

◆守備

場所を守る習慣が身につきすぎている。



- ◆大会期間の中で、最短/最速でゴールに向かうプレーが増えた。
- ◆技術で繋がって出来たチャンスがいくつも見られた。
- ◆個人のプレーで試合を作れる場面が何度も見られた。

総括

初日のTRMリアルマドリッド戦からトーナメント最終戦まで、世界レベルの体格と、フィジカルを思う存分体感する事ができた。非日常を目の当たりにする事で、自分達の日常を痛感させられ、世界で戦うという事がどういう事なのか、どんな準備が必要なのか、どれだけこだわらなければならないのか、「本気で取り組む」という事を選手・スタッフ共に改めて考えることの出来る経験をさせてもらった。というところからすれば「選手個人とセレッソ大阪のサッカーを世界に認めさせる」という目的は全く実現できるものでは無かったが、大会が進む毎に、少しずつではあるがプレーに変化が見られるようになり、成果でも上げたように、技術で繋がる早さのあるプレーが何度か現れる様になったこと、個人のプレーで試合を作れる場面が現れるなど、「技術があれば何も怖がる事が無い」という事を自覚する機会になってきている事には期待したい。

そして今回の遠征では、毎日リーダーを選手自らの志願制にし、試合だけで無く全ての行動のまとめ役を任せた。根拠無く志願する者、意を決して志願する者等、様々ではあったが、非常に興味深い変化を遂げる者も現れ、試合のプレーに加えて、環境の変化から新しい価値を生み出すものになったと思われる。

今回の遠征で得た様々な経験をこれから先の自分を作る糧にしてもらい、世界で戦える選手に育ててほしい。

最後に出発前準備の段階から帰国・解散まで様々な方々のご支援、ご協力頂いたこと、心からお礼申し上げます、総括の締めとさせていただきます。



vs Real Madrid C.F.U-13



ホテル玄関にて (アルネド)



アルネド（朝の散歩）



試合前のミーティング



大会閉会式



遠征期間お世話になった渡邊さんとナモさん 空港にて



